

# 衆議院東日本大震災復興特別委員会ニュース

平成 28.12.8 第 192 回国会第 4 号

12 月 8 日（木）、第 4 回の委員会が開かれました。

## 1 東日本大震災復興の総合的対策に関する件

- ・東日本大震災の復旧・復興状況等調査のため、福島県において視察を行った委員を代表して、吉野委員長から報告を聴取しました。
- ・今村復興大臣、橋復興副大臣、長沢復興副大臣、富樫総務大臣政務官、樋口文部科学大臣政務官、堀内厚生労働大臣政務官、細田農林水産大臣政務官、中川経済産業大臣政務官、井原経済産業大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）東京電力ホールディングス株式会社代表執行役副社長

山口 博君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 小熊 慎 司君（民進）

- ・2020 年東京オリンピック・パラリンピック大会の開催は、復興の姿を国内外に発信するオールジャパンの取組であるが、福島に野球及びソフトボールの競技会場を招致するための政府の支援について、復興大臣の見解を伺いたい。
- ・原発事故避難児童・生徒のいじめ問題について、教育現場において然るべく調査を行い、どのように再発防止に向けた対策をしていくのか、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・帰還困難区域の除染について、今後の政府の方針を伺いたい。

### 金子 恵 美君（民進）

- ・11 月 22 日に発生した福島県沖地震について、岩手、宮城、福島の 3 県では約 20 万世帯に避難指示、勧告が出され、福島第二原発では 3 号機の使用済み燃料プールの冷却装置が停止するなどの事態が生じたが、東日本大震災の教訓はどのように活かされたのか、復興大臣に伺いたい。
- ・福島県に対する偏見、先入観、差別は今なお払拭されておらず、県外避難児童・生徒に対するいじめが問題となっていることについて、再発防止に向けた文部科学省の取組について伺いたい。
- ・住民の帰還に向けた安心安全の確保については、医療、福祉、介護サービスの充実が重要であるにもかかわらず、福島県では福祉人材不足が深刻となっており、このような課題に対する特例的な財政支援等について、厚生労働省の見解を伺いたい。

### 階 猛君（民進）

- ・岩手県宮古市では台風第 10 号により、東日本大震災で被災しグループ補助金の対象となった事業主の 46%が二重被災しているが、中小企業庁によれば再建済みの場合については当該補助金の対象となっておらず、このような二重被災事業者に対する救済方法の在り方について、復興大臣の見解を伺いたい。
- ・防災集団移転跡地で、買取り対象となったにもかかわらず権利者が不明等のため買取り進んでいない土地の箇所数とその比率及び当該土地の収用・使用の円滑化のための法整備の必要性について、復興庁に伺いたい。
- ・被災地では、土地の権利者が不明等との理由により移転跡地に公有地や私有地等がモザイク状に存在しており復興の妨げになっているが、移転跡地をモデルケースとして全国に点在する権利者不明等の土地が放置され続けないようにするための法整備の必要性について、復興大臣の見解を伺いたい。

### 菅 家 一 郎君（自民）

- ・JGAP（食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証）等の取得への支援など、風評被害の残る福島県産の農林水産物の輸出拡大のための農林水産省の取組について伺いたい。
- ・復興庁設置法により復興庁は平成 33 年 3 月 31 日までに廃止されるが、被災地の首長からの継続の要望を踏まえ、復興庁の今後の在り方について検討を開始すべきだと考えるが、復興庁の見解を伺いたい。

### 高 木 美智代君（公明）

- ・放射線に関する正確な知識、復興への取組等を学べる「環

境創造センター」(福島県三春町)を拡充するとともに、同センターの存在の周知徹底のための広報啓発活動等を行う必要があると考えるが、文部科学省と環境省の対応を伺いたい。

- ・福島復興再生特別措置法の改正に当たっては、被災者の心のケアに関する事業を継続するため、同事業を本法に位置付ける必要があると考えるが、復興庁の見解を伺いたい。

### **高橋 千鶴子君(共産)**

- ・福島第一原発での人為ミスにより連続して起きた冷却機能の停止トラブル(平成28年12月4日及び5日)に対する認識及び再発防止に向けた決意を東京電力に伺いたい。
- ・福島第二原発の廃炉の決断と柏崎刈羽原発の再稼働の断念により、その習熟した人材を福島第一原発の廃炉作業に投入し、同作業に集中すべきと考えるが、東京電力の見解を伺いたい。

### **木下 智彦君(維新)**

- ・11月12日から宮城県石巻市で開催された復興イベント「Explore Miyagi」(ポケモンGO・ポケストップ追加企画)の経済効果及び期間中の参加人数について、また、このようなソフト面の取組において政府が民間企業をサポートする重要性について、復興庁に伺いたい。

### **浦野 靖人君(維新)**

- ・災害時のペット救護対策として、ペットの同行避難を盛り込んだ避難訓練の実施とその周知の重要性、また、避難所におけるペット受入環境整備や避難所に同行したペットのケアにおけるVMA T(災害派遣獣医療チーム)の役割の重要性について、環境省の認識を伺いたい。